

気づきのサイン ～誰もが孤立しないように～

高齢者や介護している人たちが孤立しないよう、地域の見守りや声掛け、あいさつなどが高齢者虐待の予防につながります。

高齢者の様子から

- 急激に痩せてきた。
- 不自然なケガやアザがある。(原因を聞いても教えてくれない、つじつまが合わない)
- 不衛生な身なりや異臭がしている。
- 生活費をもらえない、貯金がなくなったなど言うことがある。
- 必要なサービスや医療を拒否または利用できていない。

介護者の様子、家庭・地域での様子から

- 高齢の方に対して否定的な発言等がある。
- 関係者に対し拒否的であったり、介護サービス等を勧めても拒否したりする。
- 怒鳴り声や物を投げる音などが聞こえる。
- 「叩いてしまった、殺してしまうかもしれない」などと話す。
- 家の周囲にゴミが放置され、室内も散乱し異臭がしている。

虐待について、みんなで理解し、防ぎましょう！



守秘義務により、誰が連絡したかなど、高齢者、介護者を含め周囲に漏れることはありません。

違っていても、思い過ごしでもかまいません。あなたの「気になる」を教えてください。虐待はエスカレートする可能性があります。少しでも早く発見することで事態の深刻化を防ぐことにつながります。

高齢の人を守るばかりではなく、虐待をしている家族などの介護者を救うことにもなります。地域の見守り、気づき、助け合いで、虐待の起こらない地域づくりをめざしましょう。

悩み事、少しでも気になることがあれば、まずご連絡ください

みんなで防ごう

高齢者虐待！



一人で、家族だけで介護を頑張りすぎているませんか？
高齢者虐待は「特別」なことではありません。介護者（家族）が心身ともに疲労し、気持ちの余裕がなくなり、「虐待」と自覚がないまま虐待に至ってしまうことも少なくありません。高齢者虐待は、どこのご家庭でも起こりうる問題です。

家庭内のことですので、表面化しにくく早期発見が難しいというのが特徴です。虐待を未然に防ぐためには、周囲の人が声を掛け合い高齢者と介護者（家族）が孤立しないように見守ることが大切です。

紀宝町役場 福祉課 0735-33-0339

紀宝町地域包括支援センター 0735-33-0175

紀宝町鶴殿324番地 紀宝町役場1階

紀宝町地域包括支援センター

このような発言、行動は虐待です！

身体的虐待

- 平手打ちをする。
- つねる。蹴る。やけど、打撲をさせる。
- 本人に向けて物を投げつける。
- 移動させるときに無理に引きずる。無理やり食事を口に入れる。
- 意図的に薬を服用させ動きを抑制する。
- 外から鍵をかけて閉じ込める。中から鍵をかけて長時間家の中に入れない。



心理的虐待

- 怒鳴る、ののしる、悪口を言う。
- 排泄の失敗、食べこぼしなどについて他人に話すことで恥をかかせる。
- 威圧的な態度、無視、嫌がらせ等によって、精神的苦痛を与える。
- 台所や洗濯機を使わせないなど、生活に必要な道具の使用を制限する。
- 家族や親族、友人等との団らんから排除する。



介護や世話の放棄・放任

- 皮膚や衣服、寝具が汚れている。
- 異臭がする、髪や爪が伸び放題。
- 長時間にわたり空腹状態が続き、脱水症状や栄養失調の状態に放置する。
- ゴミを放置したり、冷暖房を使わせないなど、劣悪な住環境の中に放置する。
- 必要とする医療・介護保険サービス等の利用を制限したり、強引に病院や施設から連れ帰る。



経済的虐待

- 日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない。
- 年金や預貯金を無断で使用する。
- 入院や受診、介護保険サービスなどに必要な費用を支払わない。

性的虐待

- 排泄の失敗後、下半身を裸にして放置する。
- 介助がしやすいという目的で、下半身を裸にしたり、下着のままで放置する。
- 人前で排泄行為をさせる、オムツ交換をする。
- キスや性器への接触、性行為を強要する。

こんなことも!?虐待は叩くだけじゃないのか!



わたし虐待しているのかも。一度相談にいきましょう。



虐待の背景にはこんな要因があります。

社会環境などの要因

- 老々介護、単身介護
- ニーズに合わない介護サービス
- 希薄な近隣関係
- 家族や親族の支援がない（無関心、無理解、非協力）
- 社会からの孤立

抱え込んでいる気持ちを話してみませんか？

「困りごと」「しんどい」「つらい」気持ちを一人で抱え込んでいませんか？
介護の終わりは見えません。いつまで続くかわからない状況に追い詰められてしまうこともあります。介護を必要とする方も認知症があったり、病気や障がいがあったりとさまざまな状況があります。それは、介護をされている介護者も同じです。病気や障がいがある方、慣れない家事もしないといけなくなった方、働きながら、子育てしながら、孫を見ながら介護をされている方、介護者の状況もさまざまです。誰かに話すことで気持ちも楽になることがあります。

人間関係

精神的依存
経済的依存
折合いの悪さ

高齢者

- 加齢や怪我による身体能力の低下
 - 病気や障がいの重度化
 - 身の回りの世話や介護の増加
 - 判断能力、金銭管理能力の低下
 - 認知症の発症、悪化、言動の混乱
 - 必要な介護サービスや医療受診を拒否
 - 人格や性格
 - 経済困窮
- など

介護者

- 介護疲れやストレス
 - 介護や家事に慣れていない
 - 介護技術や知識不足
 - 養護者自身の疾病や障がい
 - 仕事、介護、子育て等との両立
 - 介護サービスや第三者の介入の拒否
 - 経済的困窮（借金、浪費、滞納等）
- など

専門機関に相談を！

ささいなことでも、介護の悩みがあれば、担当のケアマネジャーや地域包括支援センターに相談を！

家族や周囲の人に相談を！

高齢の人との接し方や介護をする上での悩みなど、家族や信頼できる周囲の人に相談してみましょう。

介護者同士の交流を！

介護する同じ立場にある方々と交流したり、話したりすることで、心に余裕が生まれることがあります。また介護のポイントや役立つ情報が得られます。

介護サービスなどを活用！

介護者にとって適度な休息や気分転換をすることは大切です。ゆとりをもって介護を続けられるためにも、介護サービスなどを活用しましょう。

虐待を受けている高齢者の多くは、要介護認定を受けており、認知症の人がその多くを占めています。認知症はさまざまな症状が現れるため、介護者の負担も大きくなってしまいます。知識が不十分だと、認知症による言動を理解できずに虐待につながりやすいので注意が必要です。また認知症の有無にかかわらず、介護が長期化し、疲れ果ててしまえば、誰もが虐待をしてしまう可能性があるため、周囲の配慮が必要になります。



【地域の人たちが集う情報交換の場】

同じ立場の人たちが集い、情報交換や交流、息抜きができ、気持ちが楽になったりできる場です。

認知症介護者のつどい
場所：鶴殿福祉センター2階
日時：毎月第2木曜日 13:00～15:00
参加費：無料 *入退室は自由です。

カフェ いっぴく亭
場所：鶴殿地域交流センター
日時：毎月第3水曜日 13:30～15:00
参加費：100円